

市内循環バス見直しに関する説明会について

【 報告事項 】

1. 地域説明会の開催について

開催日時	場所	来場者数 居住地区
5月12日(土) 9時～12時	桶川公民館	3名(内訳:男2、女1) 北2丁目、川田谷(岡村)、川田谷
5月12日(土) 13時半～16時半	桶川市保健センター	6名(内訳:男5、女1) 鴨川1丁目、日出谷、上日出谷、下日出谷他
5月19日(土) 13時半～16時半	川田谷公民館	11名(内訳:男7、女4) 薬師堂4、狐塚2、谷津、前領家、樋詰他
5月20日(日) 9時～12時	加納公民館	15名(内訳:男7、女8) 加納2、加納峯4、五丁台、坂田2、坂田堀ノ内他
5月26日(土) 9時～12時	東公民館	5名(内訳:男3、女2) 坂田東、末広2、加納2
5月26日(土) 13時半～16時半	市民活動サポートセンター (ベニバナウォーク)	6名(内訳:男4、女2) 下日出谷2、上日出谷、鴨川、川田谷他
合 計		46名(内訳:男28、女18)

2. 個別説明会の開催について

開催日時	場所	対象及び来場者数
6月2日(土) 18時～18時45分	農業センター	川田谷区長会 16名
6月5日(火) 18時～19時40分	松原集会所	薬師堂地域 26名
6月12日(火) 19時～19時40分	小針領家集会所	小針領家地域 15名
6月24日(日) 9時～10時	倉田集会所	倉田地域 30名

3. アンケート集計結果について ※地域説明会でのアンケート

■アンケート回答者（回答者／出席者）

属性	男性	女性	合計
人数	24／28	17／18	41／46

■回答者の年齢層

年齢	20未満	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80以上	無回答
人数	0	1	2	2	7	10	11	7	1
割合	0%	2%	5%	5%	17%	24%	27%	17%	2%

■市内循環バス利用頻度

日数	週5以上	週3～4日	週1～2日	月2～3日	年数回	年1日以下	利用なし	無回答
人数	0	2	10	13	9	0	7	0
割合	0%	5%	24%	32%	22%	0%	17%	0%

■自動車運転免許保有の有無

	持っている	持っていない	無回答
人数	28	12	1

■駅または駅周辺までの交通手段 ※複数回答有

日数	循環バス (東)	循環バス (西)	循環バス (内)	循環バス (外)	路線バス	JR
人数	11	7	9	5	13	1
割合	12%	8%	10%	6%	14%	1%
	タクシー	自家用車	バイク、 自転車	徒歩	その他	無回答
人数	4	20	13	7	0	0
割合	4%	22%	14%	8%	0%	0%

■市内循環バスの見直し運行計画（素案）についてどう思うか。

	良いと思う	どちらでもない	良くないと思う	無回答
人数	24	5	10	2
割合	59%	12%	24%	5%

□ **市街地の状況**（桶川公民館、桶川市保健センター、東公民館、市民活動サポートセンター）

来場者数：20名（4箇所）

見直し運行計画について「良いと思う」と答えた方 15名
「良くないと思う」と答えた方 1名
「どちらでもない」と答えた方 2名
無回答 2名

○ **良いと思う理由**

【桶川公民館】 2/3名

- ・通院に利用しやすくなるため。
- ・便数が増え、細かいルート設定で運賃は妥当と思う。

【桶川市保健センター】 5/6名

- ・双方向の区間ができたため。※他1件同意見有
- ・駅への速達性がよくなったため。
- ・市街地が便利になると思われるため。

【東公民館】 3/5名

- ・民間路線バスを活かしながら不便地域を補うスタイルが良いため。
- ・内回りと外回りをはっきり分けたことが良いため。

【市民活動サポートセンター】 5/6名

- ・今まで以上に利便性向上につながると思うため。
- ・今まで通っていた所、路線バスとかぶっていた所を改善、新設していたため。
- ・路線バスとかぶらないルートを通るように見直したところが良いと思うため。
- ・増便と聞いてうれしく思うため。
- ・ルートを東西に分けたことにより、利用しやすくなるため。
- ・循環ルートを4分割したことにより、利用しやすくなるため。
- ・短い時間で駅まで行けようになるため

○ **良くないと思う理由**

【保健センター】 1/3名

- ・運賃が高くなるのは困るため。（民間路線バスは170円である）

【東公民館】 1/6名

- ・生活者の目線で考えていないと考えられるため。
- ・値上げは反対と思うため。

○ **その他の意見**

【桶川公民館】

- ・バス停の安全性として、交通量を考慮し、歩道のあるところや広めの土地などで考えて欲しい。
- ・免許を返納した場合、運賃を無料にして欲しい。
- ・ルートの見直しはよく考えられているが、運賃は現行（100円）だとありがたい。

【保健センター】

- ・公共交通は地域にとって必要不可欠なものなので、今後も循環バスを含めて、地域のために検討してほしい。

- 運賃を200円に上げる分、高齢者や免許返納者への対策等を検討すべきである。
- 循環バスだけでなく、市内の公共交通機関が持続可能となるような計画にしてほしい。
- 今回のルートは良いと思うが、ICの導入を検討してほしい。また、利用者のニーズに沿ったダイヤにしてほしい。
- 自分で移動手段を持っていない人（高齢者や障がい者）が街に出て元気を取り戻す、積極的に社会に参加するという観点から絶えず運行方法の改善に努めていただきたい。
- 後期高齢者の運賃無料化の実現を強く希望する。

【東公民館】

- ルート案及び運賃案については提案通りでよいと思う。ただ、高齢者や免許返納者等については循環バスとは別の移送方法を検討し、市民に提示することでより安心してもらうことが大事である。
- 一時的に増大した政策的な路線ではなく、10年、20年と長く続く路線の方が「住む」というプランを考えやすいと思う。
- 公共交通での弱者政策は限りがあると思う。福祉政策で一定の方向性を併用して検討して欲しい。
- バスは市民の交通弱者の足、サービスに努めて欲しい。
- 他の市町村を通ってもいいので、わかりやすいルートを作って欲しい。
- 病院やマーケット、公共施設に行くルートをまとめて欲しい。また、そのような施設での乗り継ぎを計画して欲しい。
- 年金生活者の負担が少ない方が良い。
- 運賃は150円が良い。（お釣りに問題有）。
- IC（Suica・パスモ）の導入検討して欲しい。
- 料金は100円据え置き、または200円の場合は年金生活者等の割引案を考えてほしい。
- ルートはわかりやすく良いが、表示はわかりづらい。
- 上尾市域に相互乗り入れをして、使いやすいルートにして欲しい。

【市民活動サポートセンター】

- 以前に料金を75歳以上無料と要望したが、今後も検討して欲しい。※同意見1件有
- 道路が整備されると自動車のスピードが速くなり、歩行者の道路横断が難しくなるので歩行者の安全を守る工夫をして欲しい。
- 子ども（小、中学生）は半額にして欲しい。
- バス停に複数の系統がある場合は、時刻が被らないようにして欲しい。
- 高齢者の支払方法は考慮が必要。

□ 郊外の状況 (川田谷公民館)

来場者数：11名

見直し運行計画について「良いと思う」と答えた方	7名
「良くないと思う」と答えた方	4名
「どちらでもない」と答えた方	0名
無回答	0名

○良いと思う理由 7/11名

- ・現状の利用状況から見直しは仕方ない。川田谷エリアを2つに分けるのは良いと思う。
- ・西側大回りだと時間がかかるとしており、速達性を図るルートは良いと思うため。
- ・平日7時台にバスがあると利用しやすいと思ったため。
- ・朝8時前（7時45分位）までに駅に着く便が欲しいと思ったため。

○良くないと思う理由 4/11名

- ・自分たちの住んでいる地域（薬師堂）のルートが削除されているため。市民サービスとして実施されている事業なのに、なぜ削除されているのか。
- ・市民サービスに対する心遣いが不足しているため。
- ・両親の介護等で薬師堂東までバスを利用しているが、変更後はタクシー等で交通費が多くなってしまうため。
- ・東西循環（外回り）が平成28年に薬師堂を通るようになり、非常に助かっているが、今回の見直しで薬師堂が外されて残念の極みであるため。
- ・樋詰付近は住民も少ないのに、13便もあるのは差別と考えるため。
- ・市内循環バスは安心、安全、福祉のまちづくりの重要なサービスであり、市の末端の地区ほど重点を置くべきと考えるため。
- ・薬師堂東の次は熊野神社まで行かず、上尾道路の信号を横断し150メートルくらい行ったところであれば、人家も多いため利用も多くなると考えられ、現在の利用者が少ないからと言って、利用が増える可能性もあり、急な廃止はおかしいと考えられるため。

○その他の意見

- ・現在の東西循環（外回り）の逆回りを考えていただきたい。
- ・一か所拠点をつくり、そこから駅への輸送をする。
- ・お年寄りには不便になり、利用するには難しい。薬師堂を廃止する真意を知りたい。
- ・薬師堂の東側が廃止となっており、市民サービスの平等性、公平性が欠如している。
- ・自転車に乗れないため、歩いて上尾道路を越えるのは難しい。
- ・お年寄りの二人暮らしでは、身内の送迎が困難である。
- ・通院や買い物でタクシーを利用すると経費がかかりすぎる。
- ・青路線（西側南ルート）で、薬師堂方面に行く13便の内、半分を薬師堂東側にまわして欲しい。※同意見あり
- ・高齢化している世の中で、市民サービスである循環バスをなぜ縮小するのか。川田谷の住民も税金は払っている。その納税者を差別するのか。
- ・固定資産税もかなりの割合で支払っている。農家の市民をバカにしているのか。
- ・現在は東京に住んでいるが、今後は親の介護で規制の回数を増やすことを検討している。薬師堂東側の継続をお願いしたい。
- ・平日に7時代にバスがあると利用しやすい。
- ・JRと路線バスの接続が良いと利用しやすい。
- ・定期券のような、ヘビーユーザが割引になる利用券があるとありがたい。

- ・夕方7時から9時の便を1便ずつ確保できるようにして欲しい。
- ・朝8時前（7時45分くらい）までに駅に着く便が欲しい。

□ 川田谷区長会の個別説明会での意見等 H30.6.2（土）

- ・鈴木内科医院に通っている方たちがいる。そのルートがなくなると聞いてどうにかして欲しいという意見があった。
- ・バス停の乗降の調査をしたのは見かけるが、バス停の使用目的までは調査しないのか。
- ・市内循環バスの第1便で、鈴木内科に通う人や村田接骨院などに通う人がいる。そういう人は、見直し後の場合、駅で川越観光に乗り換えると片道400円かかることになる。運行経費を減らしたいというのは理解できるが、福祉的な観点で削られていると思う。
- ・様々なことを検討した結果がこうなると説明できれば、納得してもらえと思う。
- ・現行と見直し後では駅への所要時間の差はどれくらいなのか。
- ・運賃が200円というのは民間路線バスと競合しているためということでは理解できるが、150円という議論は出なかったのか。
- ・城山公園のバーベキューが市内、市外在住問わず300円である。毎日日常で使っているバスが往復で400円に値上がり、非日常的に使うバーベキューが300円というのはおかしいという意見がある。
- ・市民の税金で行っている事業なので、納税者を第一に考えて欲しい。
- ・去年の台風で道路が冠水し、迂回ルートを運行していたが、その時の連絡がホームページのみだった。しかし、バスを待っている高齢の方がいた。お年寄りや、パソコン等が使えない人が多い。毎年来るものではないと思うが、そういう人たちへの連絡方法も考えた方がよいのではないか。
- ・運賃200円は少し高いと思う。運行経費6,000万は大金であるが、市民の福利厚生観点からも市が負担してもよいのではないか。
- ・運賃の値上げをして、運行経費が浮いた分については、その分を例えば高齢者の移動手段など高齢者施策に充ててもらいたい。

□ 薬師堂地域の個別説明会での意見等 H30.6.5（火）

- ・薬師堂は現在上尾道路で分断されている。平成28年度からの外回りが見直しにより外されて残念である。青色の路線を半分こっちに回して欲しい。
- ・最低限でも薬師堂集会所で転回できるようにして欲しい。集会所であれば荷物を置いて出かけられる。
- ・集会所で転回するは最低限のことであって、現状維持を希望する。
- ・循環バスを運行した当初は、この事業は黒字を見越していたのか。それとも赤字を見越していたのか。もし、市民サービスで赤字を見越していたのであれば、薬師堂の路線も継続させて欲しい。
- ・交通会議でも薬師堂地区の住民の声を伝えて欲しい。
- ・現在の薬師堂地区の利用状況は低いかもしれないが、今後は高齢化社会で利用が伸びてくると思う。そのような観点からも、ぜひとも継続していただきたい。
- ・薬師堂を廃止する理由は費用面や利用人数が低いことが要因だと考えられるが、朝の時間帯は乗っていると思う。
- ・利用者数の調査の方法が薬師堂は2週間で、松原の方が1日、2日の調査というのは少し乱暴ではないか。調査するのであれば、半年や、1年間はやるべきだと思う。それから他と対比させて欲しい。
- ・デマンドなどの代替案は検討したのか。他の自治体の循環バスの状況はどのような感じなのか。
- ・車両を小型化すれば経費の圧縮につながるのではないか。
- ・薬師堂地区を廃止することで赤字はどのくらい減るのか。

□ 郊外の状況 (加納公民館)

来場者数：15名

見直し運行計画について「良いと思う」と答えた方	2名
「良くないと思う」と答えた方	5名
「どちらでもない」と答えた方	4名
無回答	4名

○良いと思う意見

【加納公民館】 2/15名

- ・ 駅東側の内回りの緑路線（坂田回り）の便数が増えたため。
- ・ 駅東側の内回りの緑路線が逆回りになったため。

○良くないと思う意見

【加納公民館】 5/15名

- ・ 五丁台へ向かう便数が減るため。栢間地区の人たちの利用も多いため、サービスを提供すべきである。
- ・ 運賃が上がるのは生活に影響し困るため。
- ・ オーストラリアのパスはバスも無料で便数も多い。中心から離れた地区も家が多く、これでは逆効果になると思うため。
- ・ 北本のスポーツジムに通っており、帰りは便利だが、行きは駅まで来て次のバスを待つことになる。
- ・ 圏央道ができ、バス停がなくなり不便となっているため。
- ・ お年寄りへの思いやりを考えて欲しいため。
- ・ 小人数しかいないところでも、できるだけ細やかな見直しを行って欲しいため。
- ・ 今まで通っていたバスが無くなると、非常に不便である。循環バスがないと外出できずボケ又は寝たきりになりそうである。1日何回かでのよいのでバスを通してほしい。

○その他の意見

- ・ 昔あった、旧しろがね幼稚園のところにバス停を設けて、昔のようなルートを設定して欲しい。
- ・ 朝、昼、晩と1日3往復をルートに設けてほしい。
- ・ 循環バスの利用者統計を時間別、男女別、年齢別、地区別で示してほしい。民間バスの統計との比較にも使用できると思う。・ 現行のままでもよいと考えられるため。
- ・ 高齢化が進む中、運行効率と経費の有効活用が市の活性化にもつながると思う。地区の活性化が広がるよう検討してほしい。
- ・ 循環バスと民間路線バスの時間調整をうまくして欲しい。
- ・ 循環バスは100円バスの愛称で慣れ親しんでいるので、値上げは断固反対である。
- ・ 今は遅延が常態化している。
- ・ 敬老月間があまりサービスになっていない。
- ・ 運賃を値上げする理由と当初の運賃設定の目的について詳細な広報をお願いしたい。
- ・ 城跡団地の周辺にルート設置の検討をお願いしたい。県道川栗線は朝日バスが通っているが、高齢者の足ではバス停まで15分かかる。
- ・ 城跡団地に住んでいるが、高齢となり免許返納を検討している。団地の住民の生活も考えてほしい。
- ・ 100円から200円に値上げした点。詳細の説明がほしい。
- ・ 加納東部地区役員となり、総会では循環バスの停留所の設置要望があった。利用者の減と経費の増大の現状、通勤客が9割、その他1割など現状が認識できた。

□ 小針領家地域の個別説明会での意見等 H30.6.12 (火)

- ・西窪台や大之池団地付近のエリアがルート廃止となるのか。
- ・小針領家の夜回り地区はなくなるのか。
- ・見直しの時期はいつなのか。
- ・駅東側の循環バスは協同バスが運行していると思うが、今後、運行業者の選定や見積もりの見直しは考えているのか。
- ・桶川駅発の最終バスを9時から9時半に伸ばせないか。
- ・小針領家だけで往復にするのではなく、路線バスに影響のない範囲で一部倉田地域を回るようなルートにした方がいいのではないか。その方が小針領家の方も利用しやすい。
- ・この小針領家の見直し案は、駅への速達性が高まるものであり、いいと思う。廃止するということは考えず、ぜひ、やっていただきたい。
- ・デマンドのような乗合の公共交通は検討していないのか。

□ 倉田地域の個別説明会での意見等 H30.6.24 (日)

- ・ここからは、朝日バスの停留所が遠い。倉田の地域は車がないと生活できない地域。車を運転できるうちはいいが、運転できなくなったら、循環バスを頼りにするしかない。市街地は、何らかの手段で駅に行けるが、ここの地域は循環バスしかない。それをとりあげられると、私たちが歳をとったら駅の方に出ていくなという様に聞こえる。
- ・市街地と同じ税金を払っている。それなのに不便を強いられるのは不満を感じる。
- ・他に移動手段があればそれを利用する。その利用がないのに取り上げられるのは不満を感じる。良く考えて欲しい。
- ・利用が少ないのでなくなるというのは分からなくもないが、2時間に1本程度というのでは利用したくてもできない。せめて1時間に1本あれば利用する。間隔が4時間近くも空いているところもある。そういった現状において、利用が少ないからやめるとするのは困る。
- ・倉田から駅までは50分程度小一時間かかるので、不便で利用者がいないということを経験して、以前、区長をしていたときに市に質問をした。それは、倉田の地域の方が利用し易くなるよう、提案として逆回りで運行してみてもどうかというもの。その時の市からの回答は、循環バスは駅に行くことが目的ではないため、できませんとのことでした。また、新たにバス停を作るのは予算がかかるから難しいとの回答をもらった。その時の回答と今回の見直しの内容が異なっているのはどういう訳か。
- ・大小2循環の内回り、外回りというのはどういう意味か。
- ・循環バスの運行は、市の税金で賄われているとのことだが、それであればどの地域も公平に扱われるべきではないかと思う。過疎地であれば過疎地なりの税金の投入の仕方があるのではないかと思う。
- ・何故こんなに利用率が低いのか。利用率はどこが高く、どこが低いのか資料を出すよう要望する。倉田がどれだけ利用が少なく、どこが一番多いのか。運行経費が全体的に幾らかかって、倉田地域で幾ら支払いをしているのか。そういったものを出していただいで、私たちも何故利用が少ないのか考えたい。
- ・ルートが外されたところの以外の意見で見直しを考えられては困る。
- ・病院、買い物、市役所等に行くことができるような運行を考えて欲しい。
- ・循環バスを廃止するようなどころについては、市民サービスの公平性の観点から例えば、税金を安くするようなこと等は考えられないのか。

- 利用者が少ない理由を分かっている中で、その理由を回避し、利用者を増やすような方策をとるのが見直しではないかと考える。
- 北本市の様なデマンドタクシーの導入はしないのか。
- 雨の日の東口の駅前には、送迎用の車両で混雑しており、どうにもならない。そういった混雑の解消を図ることも公共交通として循環バスの目的としていただきたい。



計画（素案）の段階で路線の廃止など影響が大きい地域については、再度、利用実態を把握するため、事業者の協力により、利用乗降調査を実施中（1ヶ月）

※その他循環バスに関する要望

- 埼玉県中央病院からの要望 H30.4.20（金）
 - 県中央病院への循環バスの乗入れ、バス停設置。
- 桶川西高校からの要望 H30.6.11（月）
 - 西高生徒の通学下校時間における循環バスの増便。